

奈良テレビ放送

ゆうドキッ！ニュース「平城西中学校閉校」

令和3年(2021)11月10日 放送

今年度で49年の歴史に幕を閉じる、奈良市立平城西中学校で生徒たちが思い出を残そうと、大きなアート作品を制作しました。

来年(令和4年)校区内の二つの小学校(右京、神功)と統合し、新たに「ならやま山小中学校」として再スタートすることが決まっています。

昭和47年(1972)12月に開校し、平城ニュータウンとともに歴史を刻んできました。開校当初から制服を定めず自由服とするなど、生徒の自主性を大切にしてきた学校で、多いときは800人もの生徒が在籍しましたが、少子化が進んだ現在は各学年2クラス165人が学んでいます。

今月、ビッグアート作品(縦4m、横およそ20m)が体育館の壁面いっぱいに掲げられました。絵の制作は、最後の1年を思い出に残る年にしようと、生徒会が企画し全学年で協力して、およそ3ヶ月かけて完成させました。

部活をしている人たちや、地域の皆さんなど、平城西中学校に各関係する人たちが描かれていて、平城中学校の思い出がいっぱい詰まっています。

49年の幕を閉じる。平城西中学校生徒たちが心をつなげて完成させた作品には、生徒たちを見守る松ノ木と希望に満ちたメッセージが並んでいました。はばたけ！次の世代へ！



昭和47年(1972)12月創立当時の校舎
写真提供：奈良市立平城西中学校



造成中の神功・右京地区
写真提供：奈良市立平城西中学校



みんなで創ったビッグアート作品